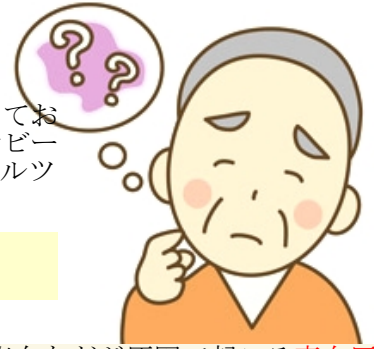


# 認知症の原因をMRI検査で！！

## 認知症を知る??

近年、超高齢化社会が進む中、認知症は急増し、介護を含めて社会問題にもなっており、認知症の診断の重要性が増しています。日本ではアルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、血管性認知症が3大認知症と言われており中でも最も多いのがアルツハイマー型認知症です。



予防や治療が可能な認知症

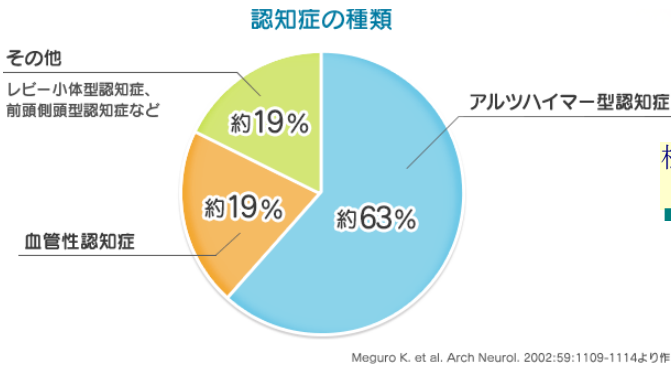
### ■ 血管性認知症

脳梗塞、脳出血、くも膜下出血などが原因で起こる高血圧、糖尿病、脂質異常症などをしっかり治療することで予防や進行の抑制が可能です。

根本的治療が困難な認知症

### ■ アルツハイマー型認知症 ■ レビ小体型認知症

変性疾患と呼ばれ、脳の神経細胞の数が徐々に減少する病気です。根本的な治療法はありませんが、症状の進行を遅らせることは可能です。



Meguro K. et al. Arch Neurol. 2002;59:1109-1114より作図

MRI画像で早期発見をめざせ！！

MRI画像診断を知る?? ～VSRAD advance 2 (早期アルツハイマー型認知症診断支援システム)～

### ■ 血管性認知症の診断支援

- ・MRI画像から容易に病態がわかります。

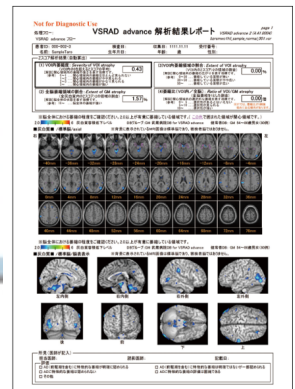
### ■ 早期アルツハイマー型認知症 (AD) とレビー小体型認知症 (DLB) の診断支援

- ・「VSRAD advance 2 (早期アルツハイマー型認知症診断支援システム)」を使用することで従来のMRI画像のみでは難しかった早期アルツハイマー型認知症 (AD) とレビー小体型認知症 (DLB) の診断の支援が可能になりました。



※アルツハイマー型認知症診断の基本は「症状と経過」で、臨床情報をもとにした医師の総合的な診断が必要となります。

VSRAD advance のレポート



VSRAD advance 2 レポート用紙

病院施設様からの依頼をお受けしております。

- ◇ 予約制ですので、放射線部 (088-884-4757) まで電話予約をお願いします。
- ◇ 患者様には、検査開始20分前までに「診療情報提供書」持参の上受付をお願いします。
- ◇ 検査終了後1～2日以内に放射線科医師読影のレポートと画像CDを当院より配達します。